

小児

コーナー

北病院
総合サービス課 事務
安藤 理菜

定期BCG予防 接種について



BCGは、結核感染を予防するためのワクチンです。乳児期の重危的な合併症である「結核性髄膜炎と粟粒結核」の発症予防を主な対象としています。未だ国内での結核発症は多く、結核から乳児を守るために必要です。BCG予防接種は、従来までは保健センターでの接種でしたが、今年の秋から他の定期予防接種と同様に個別接種化が始まり、指定医療機関でも接種できるようになりました。対象者は、名古屋市に住民登録のある0歳児です。

北医療生協でも、BCG予防接種開始に向けて準備をしております。ご希望の方は病院、診療所の小児科スタッフに相談をしてください。

